

TEPCO省エネプログラム2023

TEPCOカーボンニュートラルサポート

申請の手引き（抜粋版_交付申請書類の作成）

東京電力エナジーパートナー株式会社

2023年6月26日 公表

TEPCOカーボンニュートラルサポート 申請の手引きについて

- 「TEPCOカーボンニュートラルサポート 申請の手引き」は、「TEPCO省エネプログラム2023」における、交付申請および実績報告において必要な申請書類の作成方法、申請手順について説明する手引きになります。
- 申請にあたり、「TEPCOカーボンニュートラルサポート サービス概要」、「TEPCOカーボンニュートラルサポート サービス利用規約」、「TEPCOカーボンニュートラルサポート 公募要領」をご一読のうえ、本申請の手引きのご確認をお願いします。

※ **TEPCO省エネプログラム2023のURL**

https://www.tepco.co.jp/ep/corporate/savingenergy_c/information/2023.html

TEPCOカーボンニュートラルサポート（以下、「本サービス」といいます。）に関する主な資料は以下の通りとなります。あわせてご確認ください。

資料名称	概要
1. TEPCOカーボンニュートラルサポートサービス概要 (以下、「サービス概要」といいます。)	<ul style="list-style-type: none">• 本サービスの主旨を説明した資料
2. TEPCOカーボンニュートラルサポートサービス利用規約 (以下、「サービス利用規約」といいます。)	<ul style="list-style-type: none">• 本サービスを利用するにあたってのルール、サポート金のお支払いの基準等をまとめた資料
3. TEPCOカーボンニュートラル サポート公募要領 (以下、「公募要領」といいます。)	<ul style="list-style-type: none">• サービス利用規約をわかりやすく説明した資料• 申請時に必要な提出書類や所定様式の記入方法を説明した資料
4. TEPCOカーボンニュートラルサポート 申請の手引き (以下、「本申請の手引き」といいます。)	<ul style="list-style-type: none">• TEPCOカーボンニュートラルサポート申請システム(以下「申請システム」といいます。)にて、必要な書類の作成・申請手順および注意事項を説明した資料

目次

1. 申請の流れ

1.1	申請の流れ	P.4
1.2	申請に必要な環境	P.5
1.3	申請の前提	P.6

2. 交付申請書類の作成

2.1	交付申請時におけるパターン分け	P.8
2.2	必要な申請書類	P.9
2.3	申請書類作成の流れ	P.11
2.4	書類番号1-1. 導入予定設備の見積書および付随書類	P.12
2.5	書類番号1-2. 更新前設備の写真	P.14
2.6	書類番号1-3. 導入予定設備の図面および付随書類	P.16
2.7	書類番号1-4. 導入予定場所の写真	P.17
2.8	書類番号1-5. 導入予定場所の位置情報	P.18
2.9	書類番号1-6. 共同申請書	P.23
2.10	書類番号1-7. 手続代行依頼書	P.28

付録

	用語・略語集	P.30
--	--------	------

3. アカウント作成*1

4. アカウント情報の変更*1

5. 手続代行者の登録*1

6. 交付申請*1

7. 交付申請の不備内容の修正・取下げ*1

8. 実績報告書類の作成*2

9. 実績報告*2

10. 実績報告の不備内容の修正・取下げ*2

*1 : 2023年7月3日(月)公表予定

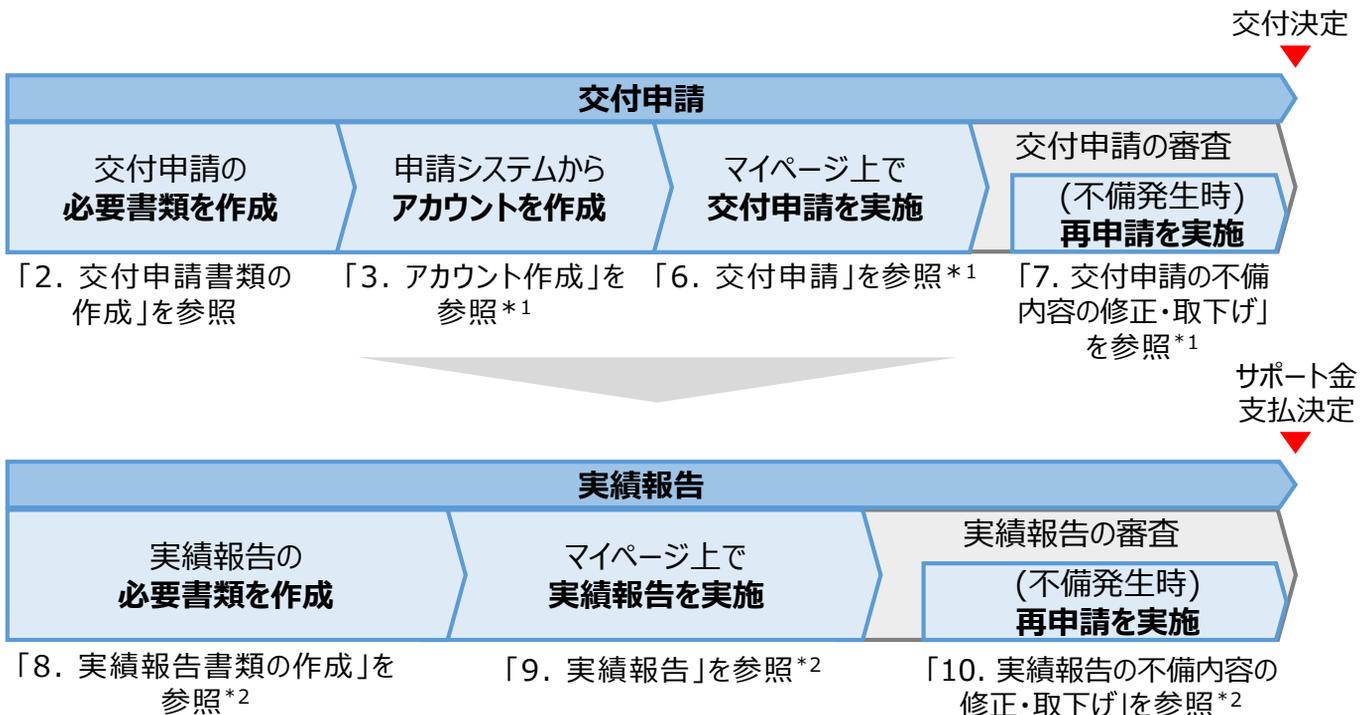
*2 : 後日公表予定

1. 申請の流れ

1. 申請の流れ

1.1 申請の流れ

- 交付申請に必要な書類作成および、申請システム内でアカウント作成、交付申請を行っていただきます。東京電力エナジーパートナー株式会社(以下、「当社」といいます。)は交付申請の内容を審査し、基準を満たす場合は交付決定します。交付決定後に設備導入を実施のうえ申請システム内で実績報告を行っていただきます。当社は実績報告の内容を審査し、基準を満たす場合は指定口座にサポート金を振込みます。
- 交付申請期間は2023年7月3日～2023年9月29日です。
- 実績報告期間は2023年10月2日～2024年2月29日です。
- ※ 申請システムでアカウントを作成されると、マイページも同時に作成されます。
- ※ 交付申請の審査により交付決定した場合は、「ビジネスTEPCO」上で「契約内容通知兼TEPCOカーボンニュートラルサポート金交付決定通知」を交付します。
- ※ 実績報告の審査によりサポート金の支払いが決定した場合は、「ビジネスTEPCO」上で「TEPCOカーボンニュートラルサポート サポート金の確定およびお支払いのお知らせ」を交付します。
- ※ サポート金については、原則として、「TEPCOカーボンニュートラルサポート サポート金の確定およびお支払いのお知らせ」の交付を行った月の翌々月末までに支払うものとします。
- ※ 申請内容に不備がある場合は、メールおよびマイページへの通知にて、修正依頼します。
- ※ 要件を満たさない場合は、サポート金を交付しません。申請前に本申請の手引きと合わせて、サービス利用規約、公募要領をご確認ください。
- ※ 電気需給契約の変更を予定している場合は、申請前に裏表紙に記載しているTEPCOカーボンニュートラルサポートサービスセンター（以下、「サービスセンター」といいます。）にお問い合わせください。



*1：2023年7月3日(月)公表予定

*2：後日公表予定

1. 申請の流れ

1.2

申請に必要な環境

【使用環境】

① ブラウザの環境

申請システムでは、以下のブラウザを推奨しております。

- Microsoft Edge
- Google Chrome

② OSの環境

申請システムでは、以下に対応しております。

- Windows 10以降

【メールアドレスの受信設定】

- 申請システムから送付されるメールの差出人名、差出人メールアドレスは以下になります。

差出人名：【TEPCOカーボンニュートラルサポート】申請システム

差出人メールアドレス：tepcoop_corp5@tepcoco.jp

- ドメイン受信設定をされている方は、@tepcoco.jpからのメールが届くように設定してください。

※ 不備内容の通知、交付決定時、支払完了時等のタイミングで上記メールアドレスよりメールが送信されます。

※ 送信専用のメールアドレスとなります。返信いただいてもお応えできません。

1. 申請の流れ

1.3

申請の前提

【ビジネスTEPCO】

- 「ビジネスTEPCO」とは、電気のご使用実績や検針情報等をご確認いただける、法人・事業用のお客さま向けの無料Webサービスです。
- 申請には当社サービス「ビジネスTEPCO」の会員である必要があります。また、「ビジネスTEPCO」IDは申請システムのアカウント作成等の際にご入力いただきます。
- ※ 「ビジネスTEPCO」IDの新規発行・再発行には1ヵ月ほどの時間がかかる場合があります。申請システムのアカウント作成等の前に、ご自身の「ビジネスTEPCO」IDをご確認いただき、余裕をもって手続きを行われることを推奨します。
- 高圧・特別高圧のお客さまで、「ビジネスTEPCO」会員でない場合は、事前に「ビジネスTEPCO」への登録を行い、「ビジネスTEPCO」IDを発行ください。
- 低圧のお客さまは、電気需給契約の締結時に発行されている「ビジネスTEPCO」IDとパスワードをご確認ください。
- 低圧のお客さまで、「くらしTEPCO」の会員であるお客さまは、「ビジネスTEPCO」への切り替えのため、当社カスタマーセンターへお問い合わせください。
カスタマーセンターTel：0120-995-113
※受付時間：9時～17時 月曜日～土曜日（日曜・祝日・年末年始を除く）
- ※ 参考：「ビジネスTEPCO」IDの申し込み方法や、ID・パスワードが分からない等のお問い合わせは、以下よりご確認ください。
https://www30.tepco.co.jp/dv05s/dfw/biztepco/D3BWwwAP/D3BBTUM00101.act?FW_SCTL=INIT

2. 交付申請書類の作成

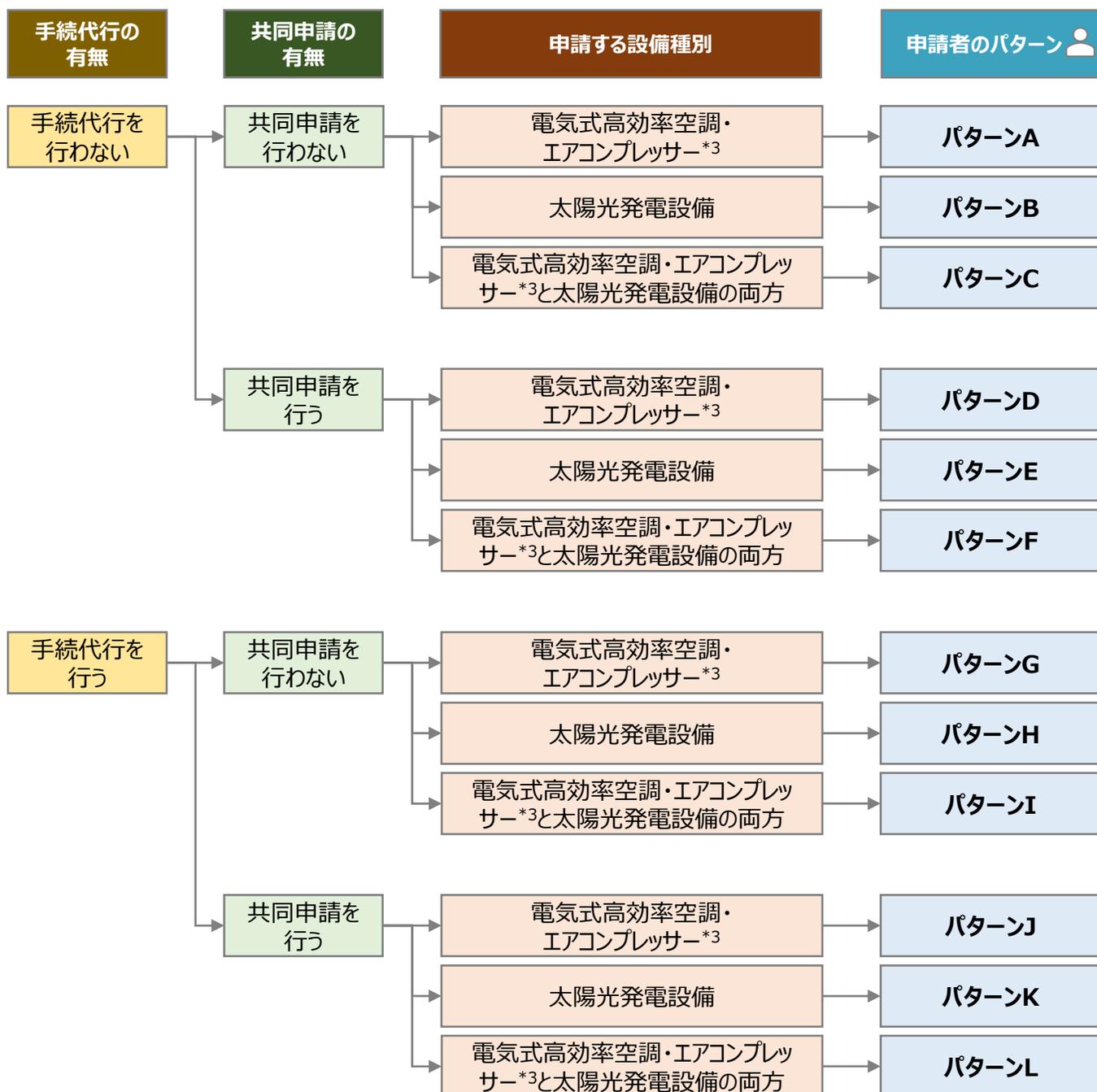
2. 交付申請書類の作成

2.1 交付申請時におけるパターン分け

- 交付申請時において、提出が必要な申請書類を準備するパターンは、**手続代行^{*1}**、**共同申請^{*2}**の有無、サポート対象設備の設備種別の情報をもとに確認できます。

^{*1} 手続代行とは、申請者から本サービスにおける手続きの依頼を受けた者(以下、「手続代行者」といいます。)が手続きすることを指します。

^{*2} 共同申請とは、サポート対象設備の所有者と電気需給契約者(本サービスによるサポート金の交付を受ける者)が異なる場合に、必要となる申請を指します。



^{*3} 電気式高効率空調のみ、エアコンプレッサーのみ、電気式高効率空調とエアコンプレッサー両方の場合

2. 交付申請書類の作成

2.2 必要な申請書類

- 申請者のパターン毎に、提出が必要な申請書類が異なります。
- 交付申請時に提出していただく申請書類は以下の通りとなります。
- 一部申請書類は指定様式をTEPCOカーボンニュートラルサポート ホームページ(以下、「当社ホームページ」といいます。)からダウンロードしていただく必要があります。

※ 当社ホームページのURL

https://www.tepco.co.jp/ep/corporate/savingenergy_c/information/2023.html

○：必須 △：対象者のみ -：不要

申請者の パターン 	必要な申請書類						
	1-1.	1-2.	1-3.	1-4.	1-5.	1-6.	1-7.
	導入予定 設備の見積書 および 付随書類	更新前設備 の写真	導入予定 設備の図面 および 付随書類	導入予定 場所の写真	導入予定 場所の 位置情報	共同申請書	手続代行 依頼書
パターンA	○	○	-	-	-	-	-
パターンB	-	-	○	○	△	-	-
パターンC	○	○	○	○	△	-	-
パターンD	○	○	-	-	-	○	-
パターンE	-	-	○	○	△	○	-
パターンF	○	○	○	○	△	○	-
パターンG	○	○	-	-	-	-	○
パターンH	-	-	○	○	△	-	○
パターンI	○	○	○	○	△	-	○
パターンJ	○	○	-	-	-	○	○
パターンK	-	-	○	○	△	○	○
パターンL	○	○	○	○	△	○	○

2. 交付申請書類の作成

2.2 必要な申請書類 (補足説明)

- 交付申請時に申請システムにてアップロードいただく書類は以下の通りとなります。

○：必須 △：対象者のみ -：不要

書類番号	書類名称	提出内容補足	電気式 高効率 空調	エアコン プレー サー	太陽光 発電 設備	指定 様式 有無	提出 単位	本申請の 手引きの 参照頁
1-1	導入予定設備の見積書および付随書類	導入予定設備の型番が記載されている。 ※ 他の設備とあわせた工事一式として見積の記載をする際は、付随書類(導入設備の型番や台数がわかるもの)もご提出ください。	○	○	-	無	設備種別	P.12 P.13
1-2	更新前設備の写真	更新前の設備が存在することがわかる写真をご提出ください。	○	○	-	有 (様式 1-2)	設備種別	P.14 p.15
1-3	導入予定設備の図面および付随書類	設置形態等が確認できる図面をご提出ください。	-	-	○	無	設置形態	P.16
1-4	導入予定場所の写真	写真から設置形態(陸屋根設置/ソーラーカーポートの設置/野立て設置/塩害地区での設置)を確認できるように撮影ください。	-	-	○	有 (様式 1-4)	設置形態	P.17
1-5	導入予定場所の位置情報	野立て設置または塩害地区での設置の場合は、導入予定場所の位置情報がわかる証憑をご提出ください。	-	-	△	無	設置形態	P.18 P.22
1-6	共同申請書	設備利用開始時のサポート対象設備の所有者が申請者と異なる場合にご提出ください。 ※ 共同申請者が作成する。 ※ 詳細は公募要領 P.12-15 「1.3 サポート対象設備」をご参照ください。	△	△	△	有 (様式 1-6)	設備種別	P.23 P.27
1-7	手続代行依頼書	アカウント作成・交付申請・実績報告等の全部または一部の手続きを申請者が他の者に代行を依頼する場合に、手続き代行者よりご提出ください。	△	△	△	有 (様式 1-7)	アカウント	P.28

※ 各種様式の詳細は、本申請の手引き「2.4~2.10」に記載の注意事項・手順をご参照ください。

2. 交付申請書類の作成

2.3 申請書類作成の流れ

- 申請書類を作成する流れは以下の通りです。

【指定様式のダウンロード】

- 本申請の手引き P.14 「2.4 書類番号1-1. 導入予定設備の見積書および付随書類」以降に記載されている書類のフォーマット(指定様式)は、当社ホームページの以下URLへアクセスしていただき、「申請書類一式」をダウンロードしてください。

https://www.tepco.co.jp/ep/corporate/savingenergy_c/information/2023.html

【申請書類の準備】

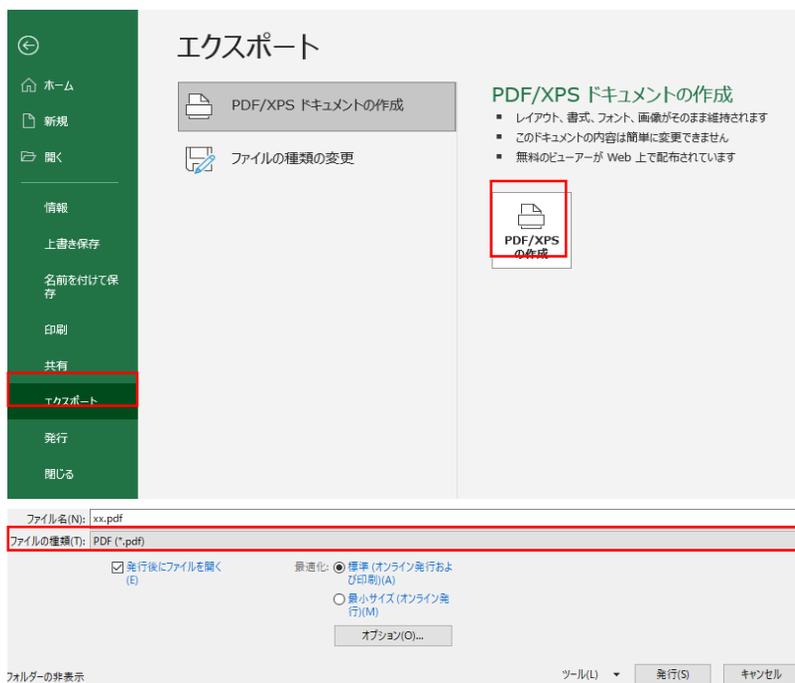
- 本申請の手引き P.9 「2.2 必要な申請書類」を参考に、提出書類をご確認ください。
- 本申請の手引き P.12-28の各書類の作成方法を参考に、申請書類をご準備ください。
※ 様式ありの申請書類は、当社ホームページより最新版をダウンロードしてご作成ください。
※ 提出いただく書類は1ファイルあたり10MBが上限となります。

【申請書類のPDFへの変換】

- 作成した申請書類のファイルを開き、タブの「ファイル」を選択する



- 「エクスポート」を選択後に、「PDF/XPS ドキュメントの作成」を選択し、「発行」を選択する*1



*1 対応Excel version : Excel 2016以降

- ※ 押印が必要な申請書類は、一度印刷いただき押印した上で、申請書類をスキャンしPDF形式で保存してください。
- ※ 提出用の書類には任意のファイル名を付けてください。申請システムでの提出(アップロード)時に、所定のファイル名を申請システムが付しますので指定はございません。

2. 交付申請書類の作成

該当する申請者パターン

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

K

L

様式なし

2.4

書類番号1-1. 導入予定設備の見積書および付随書類 (1/2)

【作成方法】

- 施工事業者から受領した見積書をもとに、チェックリストの項目を満たす提出用のPDFファイルを作成します。

【書類のイメージ】

※ 金額は黒塗りで問題ありません。

記入日： 年 月 日

見積書

株式会社△△ 御中

件名：電動式パッケージエアコンの導入

株式会社〇〇
営業部
x x x x

合計： ████████ 円

納期：2023年〇月〇日
受渡条件：試運転完了後
お支払い条件：検収翌月末までに現金支払
見積有効期限：2023年〇月〇日
納入現場名：設置場所名称・住所等

項目	品名・名称	型番	数量	単位	単価	金額
設備費						
	【製品名】●●社〇〇シリーズ	N-ECO2016-KT				
室外機		RSLIM40	2	台		
室内機	4方向天井カセット形	NE				
	パネル1 パネル Type1	NE				
	パネル2 パネル Type2	LX-IBS88-I	5	個		
	リモコン ネオ・ホワイトア	KT-LX-WT	10	個		
	小計					
部材費						
	配線材・接続材		1	式		
	壁面取り付けブラケット	CCJ-023型	20	式		
	小計					
工事費						
	設置費		1	式		
	撤去費		1	式		
	値引き		-	-		
	小計					
	総計					

対象設備の型番・台数が読み取れる見積書をご提出ください

2. 交付申請書類の作成

該当する申請者パターン

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

K

L

様式なし

2.4

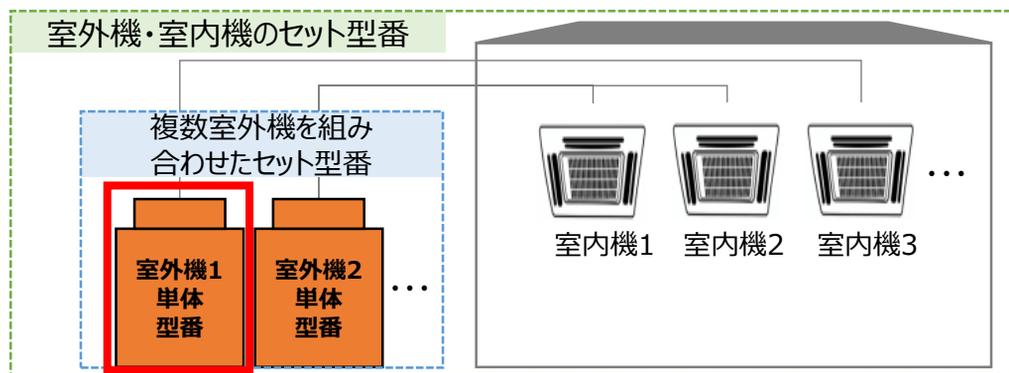
書類番号1-1. 導入予定設備の見積書および付随書類 (2/2)

【チェックリスト】

- 導入予定設備の型番が記載されているか。
※見積書に記載がない場合は、型番が記載された付随書類をあわせて提出ください。
※電気式高効率空調の場合、室外機単体の型番が記載されている必要があります。室外機単体の型番の考え方は、以下に記載の【申請に使用する型番について(電気式高効率空調)】を参照ください。
※記載されている型番が「セット型番」ではないことをご確認ください。
- 導入予定設備の台数が記載されているか。
※見積書に記載がない場合は、台数が記載された付随書類をあわせて提出ください。
- 提出するファイルはPDF形式で保存されているか。
※付随書類は見積書と同一のファイルに含めてください。
※設備種別ごとに1ファイルを作成してください。
※ファイルサイズは10MB以下としてください。

【申請に使用する型番について(電気式高効率空調)】

- 申請において、電気式高効率空調の型番は室外機単体の型番を指します。
※ 室外機単体の範囲は下図を参照ください。



セット型番ではなく、室外機の型番で申請ください。申請において電気式高効率空調の型番とは、室外機単体(赤枠で囲まれた設備)の型番を指します。室外機・室内機のセット型番、複数室外機を組み合わせたセット型番と混同されないようにご注意ください。

2. 交付申請書類の作成

該当する申請者パターン

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

K

L

様式あり

2.5

書類番号1-2. 更新前設備の写真 電気式高効率空調

【作成方法】

- ① 当社ホームページからダウンロードしたExcelファイル「様式1-2_更新前設備の写真」を開きます。
- ② 「記入日」を入力します。 ※「###」と表示されてしまう場合は、年と月、月と日の間にスペースを入れてください。
- ③ 「申請者名(契約名義)」「お客さま番号」「供給地点特定番号」を入力します。
- ④ 設備種別を選択します。
- ⑤ 更新する電気式高効率空調の室外機を撮影し、写真を貼付します。
- ⑥ PDF形式にて保存します。
※設備種別ごとに1ファイルを作成してください。
※ファイルサイズは10MB以下としてください。

様式1-2. 更新前設備の写真

様式1-2

記入日: 2023年 8月 1日

更新前設備の写真 **②入力**

<申請者情報>

申請者名(契約名義)	〇〇〇社
お客さま番号	*****
供給地点特定番号	*****

③入力

<更新前設備の写真>
※設備種別ごとにファイルを分けてご記入ください。

設備種別	電気式高効率空調
※選択してください	

④選択

※写真に更新前設備以外も含まれる場合は、更新前設備を赤枠などで図示してください。

更新前設備の写真



⑤貼付

注意事項

- 申請する需要場所の情報(「申請者名(契約名義)」、「お客さま番号」、「供給地点特定番号」)を入力ください。
- 写真に更新前設備以外も含まれる場合は、更新前設備を赤枠などで図示ください。
- 電気式高効率空調の場合は、室外機の写真のみ提出ください。
室内機の写真は不要です。
更新前設備が複数ある場合は、いずれか1つの写真を提出ください。
撮影時の電気式高効率空調の向きは問いません。

【チェックリスト】

- 指定様式「様式1-2_更新前設備の写真」を使用しているか。
- すべての項目が入力・選択されているか。写真が貼付されているか。
- 提出するファイルはPDF形式で保存されているか。
※設備種別ごとに1ファイルを作成してください。
※ファイルサイズは10MB以下としてください。

2. 交付申請書類の作成

該当する申請者パターン

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

K

L

様式あり

2.5

書類番号1-2. 更新前設備の写真 エアコンプレッサー

【作成方法】

- ① 当社ホームページからダウンロードしたExcelファイル「様式1-2_更新前設備の写真」を開きます。
- ② 「記入日」を入力します。※「###」と表示されてしまう場合は、年と月、月と日の間にスペースを入れてください。
- ③ 「申請者名(契約名義)」「お客さま番号」「供給地点特定番号」を入力します。
- ④ 設備種別を選択します。
- ⑤ 更新するエアコンプレッサーを撮影し、写真を貼付します。
- ⑥ PDF形式にて保存します。
※設備種別ごとに1ファイルを作成してください。
※ファイルサイズは10MB以下としてください。

様式1-2. 更新前設備の写真

様式1-2

記入日 : 2023年 8月 1日

更新前設備の写真 ②入力

<申請者情報>

申請者名(契約名義)	〇〇〇社
お客さま番号	*****
供給地点特定番号	*****

③入力

<更新前設備の写真>
※設備種別ごとにファイルを分けてご記入ください。

設備種別	エアコンプレッサー
※選択してください	

④選択

※写真に更新前設備以外が含まれる場合は、更新前設備を赤枠などで表示してください。

更新前設備の写真



⑤貼付

注意事項

- 申請する需要場所の情報(「申請者名(契約名義)」、「お客さま番号」、「供給地点特定番号」)を入力ください。

- 更新前設備が複数ある場合は、いずれか1つの写真を提出ください。
- 撮影時のエアコンプレッサーの向きは問いません。

【チェックリスト】

- 指定様式「様式1-2_更新前設備の写真」を使用しているか。
- すべての項目が入力・選択されているか。写真が貼付されているか。
- 提出するファイルはPDF形式で保存されているか。
※設備種別ごとに1ファイルを作成してください。
※ファイルサイズは10MB以下としてください。

2. 交付申請書類の作成

該当する申請者パターン

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

K

L

様式なし

2.6

書類番号1-3. 導入予定設備の図面および付随書類

【作成方法】

- ・ 施工事業者から受領した図面をもとに、チェックリストの項目を満たす提出用のPDFファイルを作成します。

【チェックリスト】

- 太陽光発電設備の設置形態が、図面から判断できるか。
※設置形態の判断については以下の1~3を参考ください。
 1. 陸屋根設置の場合は、設置場所が陸屋根(折板屋根やスレート屋根ではない)であることが確認できるか。
 2. ソーラーカーポートの設置の場合は、ソーラーカーポート(太陽光発電搭載型カーポートまたは太陽光発電一体型カーポート)が設置されることが確認できるか。
 3. 野立て設置の場合は、設置場所が地面であることが確認できるか。
※塩害地区での設置の場合は図面の指定はありませんが、上記3つのいずれかにあてはまる場合は、該当する設置形態で申請ください。
※図面から判断できない場合は、付随書類をあわせて提出ください。
- 導入予定場所の住所が記載されているか。
※図面に住所が記載ない場合は、ご自身で図面内に補記いただくか、住所の記載がある付随書類をあわせて提出ください。
- 太陽光パネルの枚数、太陽光パネル1枚あたりの出力(kW/枚)が記載されているか。
※図面に記載がない場合は、枚数と出力の記載がある付随書類をあわせて提出ください。
- パワーコンディショナ(PCS)の台数、パワーコンディショナ(PCS) 1台あたりの出力(kW/台)が記載されているか。
※図面に記載がない場合は、台数と出力の記載がある付随書類をあわせて提出ください。
- 提出するファイルはPDF形式で保存されているか。
※付随書類は図面と同一のファイルに含めてください。
※太陽光発電設備の設置形態ごとに1ファイルとしてください。
※ファイルサイズは10MB以下としてください。

2. 交付申請書類の作成

該当する申請者パターン

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

K

L

様式あり

2.7

書類番号1-4. 導入予定場所の写真

【作成方法】

- ① 当社ホームページからダウンロードしたExcelファイル「様式1-4_導入予定場所の写真」を開きます。
- ② 「記入日」を入力します。※「###」と表示されてしまう場合は、年と月、月と日の間にスペースを入れてください。
- ③ 「申請者名(契約名義)」「お客さま番号」「供給地点特定番号」を入力します。
- ④ 申請する太陽光発電設備の設置形態を選択します。例：陸屋根設置
- ⑤ 太陽光発電設備を導入する予定の場所を撮影し、写真を貼付します。
- ⑥ PDF形式にて保存します。
※太陽光発電設備の設置形態ごとに1ファイルとしてください。
※ファイルサイズは10MB以下としてください。

様式1-4. 導入予定場所の写真

様式1-4

記入日: 2023年 8月 1日

導入予定場所の写真 **②入力**

<申請者情報>

申請者名(契約名義)	〇〇〇社
お客さま番号	*****
供給地点特定番号	*****

③入力

<設置形態>

※同一事業所に複数の設置形態の申請がある場合は、本シートを複数枚作成して記入ください。

設置形態 ※選択してください 陸屋根設置 **④選択**



⑤貼付

注意事項

- 申請する需要場所の情報(「申請者名(契約名義)」、「お客さま番号」、「供給地点特定番号」)を入力ください。
- 設置形態(陸屋根設置/ソーラーカーポートの設置/野立て設置/塩害地区での設置)が可能な限り読み取れる写真を提出ください。
導入予定場所を撮影する向きは問いません。
- 写真に導入予定場所以外も含まれる場合は、導入予定場所を赤枠で図示ください。
- 更新の場合は更新する設備、増設の場合は継続使用する既存設備を導入予定場所の写真に含めて提出ください。
※新規設置の場合は導入予定場所の写真のみで可。

【チェックリスト】

- 指定様式「様式1-4_導入予定場所の写真」を使用しているか。
- すべての項目が入力・選択されているか。写真が貼付されているか。
- 提出するファイルはPDF形式で保存されているか。
※太陽光発電設備の設置形態ごとに1ファイルとしてください。
※ファイルサイズは10MB以下としてください。

2. 交付申請書類の作成

該当する申請者パターン

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

K

L

様式なし

2.8

書類番号1-5. 導入予定場所の位置情報 (1/5)

【作成方法】

- 太陽光発電設備の設置形態が塩害地区での設置あるいは野立て設置の場合、国土地理院(推奨)のサイトにて提出用の書類を作成します。
- ※ 国土地理院のサイトを利用した書類作成手順はP.20を参照ください。
- 国土地理院のサイト上での作成はあくまで推奨となります。チェックリストの条件を満たす提出用の書類を作成ください。

【提出書類のイメージ】

※ 下図は塩害地区での設置の例になります。



2. 交付申請書類の作成

該当する申請者パターン

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

K

L

様式なし

2.8

書類番号1-5. 導入予定場所の位置情報 (2/5)

【提出書類作成時の注意事項】

- 下図の番号は、【手順①～④】【手順⑤～⑧】に記載の手順の番号と対応します。
- ※ 太陽光発電設備の設置形態ごとに1ファイルで作成ください。
- ※ 導入予定場所の敷地範囲が確認できる縮尺で提出用の書類を作成ください。
- ※ ⑥の「対象設備の敷地範囲と海岸線の最短距離」の測定手順は塩害地区での設置のみ対応ください。
- ※ 注意事項は提出用の書類に記載しないでください。



2. 交付申請書類の作成

該当する申請者パターン

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

K

L

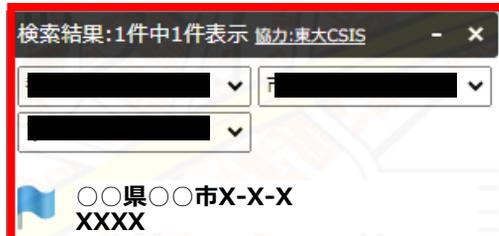
様式なし

2.8

書類番号1-5. 導入予定場所の位置情報 (3/5)

【手順①～④】太陽光発電設備を設置する敷地範囲の作画

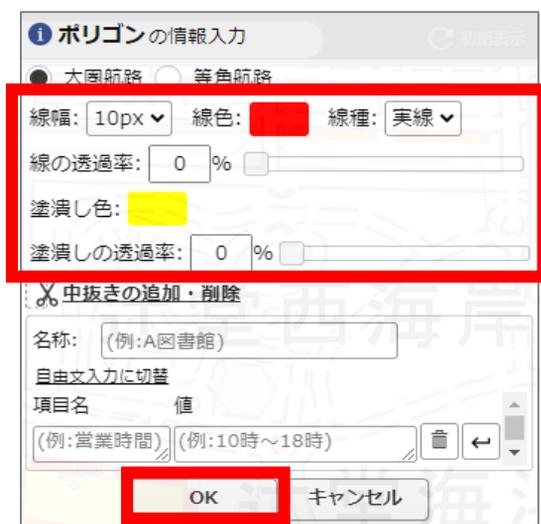
- ① 国土地理院のサイト([地理院地図 / GSI Maps](#) | [国土地理院](#))に移動します。
- ② 画面左上部分の検索欄に住所を入力し、検索します。
※表示される検索結果画面は⑦の手順で使用しますので消さないください。



- ③ 画面右上部分の「ツール」をクリック後、表示される「作図・ファイル」をクリックします。「作図・ファイル」画面の「面（多角形）を追加」を選択し、地図内で太陽光発電設備の敷地範囲を囲みます。



- ④ ③の手順が完了すると「ポリゴンの情報入力」画面が表示されますので、以下の左のキャプチャと同様に設定し、「OK」ボタンを押します。「作図・ファイル」画面で確定していないポリゴンが1件ありますと表示されたら、「TEXT」をクリックします。確定していないポリゴンが1件ありますと、再度表示されましたら「確定して続行」をクリックします。



2. 交付申請書類の作成

該当する申請者パターン

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

K

L

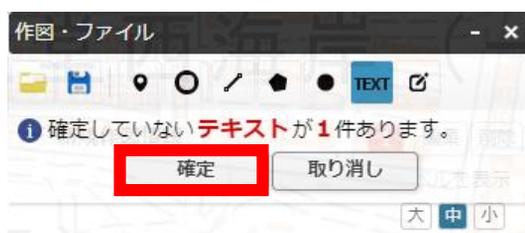
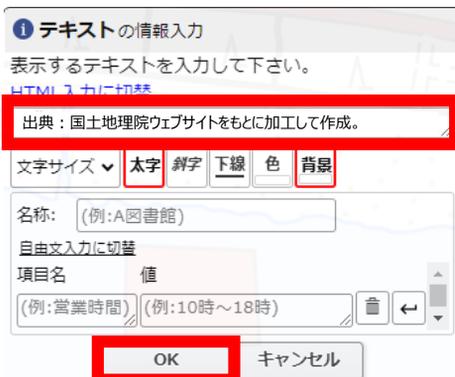
様式なし

2.8

書類番号1-5. 導入予定場所の位置情報 (4/5)

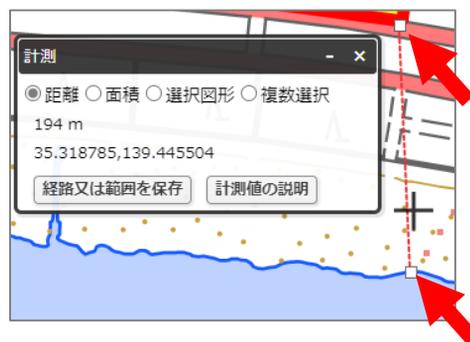
【手順⑤】出典の記載

- ⑤ ④から続けて、地図中でテキストを入力する位置をクリックします。「テキストの情報入力」画面で出典としてキャプチャと同様の文言「出典：国土地理院ウェブサイトをもとに加工して作成。」を記載します。「太字」と「背景」を順にクリックし、背景を白色に設定しましたら、「OK」ボタンをクリックします。「作図・ファイル」画面で「確定」をクリックします。



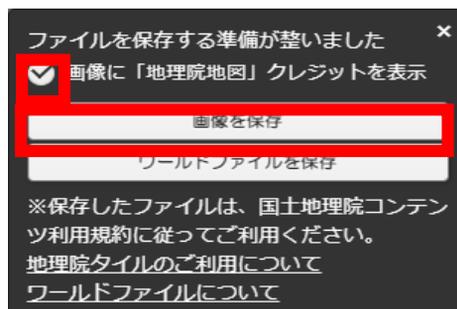
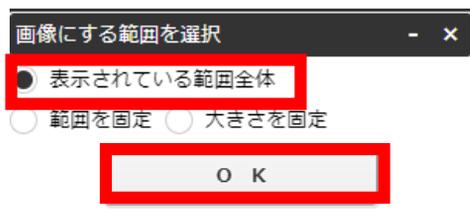
【手順⑥】海岸線から設置する敷地までの距離測定 ※塩害地区での設置の場合のみ対応ください

- ⑥ 「作図・ファイル画面」を閉じ、画面右上部分の「ツール」をクリックすることで画面右側に表示される「計測」をクリックします。海岸線と太陽光発電設備の敷地範囲で、距離が最短になる始点とクリック、終点をダブルクリックします。



【手順⑦～⑧】提出用ファイルの保存

- ⑦ 「②の検索結果の画面」、「③・④で作成した太陽光発電設備の敷地範囲」、「⑤で作成した出典」、「⑥の計測の画面」、「⑥で計測した距離の始点と終点」が確認できる状態で、画面右上部分にある「共有」をクリックします。「」のアイコンをクリックし、「表示されている範囲全体」を選択して「OK」ボタンを押します。「ファイルを保存する準備が整いました」画面で、チェックボックスにチェックを入れ、「画像を保存」をクリックします。
※⑥の計測の画面、⑥で測定した距離の始点と終点は塩害地区での設置の場合のみ対応ください。



- ⑧ 再度保存ボタンが表示されましたら、保存をクリックします。

2. 交付申請書類の作成

該当する申請者パターン

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

K

L

様式なし

2.8

書類番号1-5. 導入予定場所の位置情報 (5/5)

【チェックリスト】

- 導入予定場所の住所の記載があるか。
※「書類番号1-3_導入予定設備の図面および付随書類」に記載した住所と一致しているか。
- 導入予定場所の範囲が黄色でマークされ、赤枠で囲われているか。
- 地図の出典が記載されているか。
- 導入予定場所の範囲と海岸線の最短距離が1km以内であるか。
※太陽光発電設備の設置形態が塩害地区での設置の場合のみ。
- 提出するファイルはPNG形式あるいはPDF形式で保存されているか。
※太陽光発電設備の設置形態ごとに1ファイルとしてください。
※ファイルサイズは10MB以下としてください。

2. 交付申請書類の作成

該当する申請者パターン

A B C **D** E F G H I J K L

様式あり

2.9

書類番号1-6. 共同申請書 電気式高効率空調・エアコンプレッサー (1/3)

【作成方法】 ※本様式は共同申請者が作成してください

- ① 当社ホームページからダウンロードしたExcelファイル「様式1-6_共同申請書」を開きます。
- ② 「記入日」を入力します。※「###」と表示されてしまう場合は、年と月、月と日の間にスペースを入れてください。
- ③ 「申請者名(契約名義)」「お客さま番号」「供給地点特定番号」を入力します。
- ④ 「共同申請者名」「担当者名」「住所」「電話番号」「メールアドレス」を入力します。
- ⑤ 共同申請する設備の「設備番号」を入力します。※設備番号の確認方法は本申請の手引き P.26 「2.9 書類番号1-6. 共同申請書 電気式高効率空調・エアコンプレッサー (3/3)」を参照ください。
- ⑥ 共同申請する設備の「台数」を入力します。
※⑦以降は次頁を参照ください。

様式1-6. 共同申請書(電気式高効率空調) 1/2

様式1-6 (電気式高効率空調)

東京電力エナジーパートナー株式会社宛

記入日: 2023年 8月 1日

②入力

共同申請書(電気式高効率空調)

TEPCOカーボンニュートラルサポートサービス利用規約6の(9)に定める共同申請を行うにあたり、同利用規約6の(10)の規定に基づき、共同申請を下記のとおり申請します。

記

<申請者情報>

申請者名(契約名義)	〇〇〇社
お客さま番号	*****
供給地点特定番号	*****

③入力

<共同申請者情報>

共同申請者名	△△△社
共同申請者の連絡先	
担当者名	△△ △△
住所	東京都△△区△△-△△
電話番号	*****-*****
メールアドレス	*****@*****

④入力

共同申請者押印欄

△
△
△
△
社

⑩押印

<サポート対象設備>

※入力枠が足りない場合は、本シートをコピーの上、シートを分けてご記入ください。

No.	設備番号	メーカー ※自動入力	製品名 ※自動入力	型番 ※自動入力	台数
1	AC001	タイキン工業株式会社	FIVE★ZEAS	RSRP40	2
2	AC002	タイキン工業株式会社	FIVE★ZEAS	RSRP40BYT	2
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

⑤入力

⑥入力

注意事項

- 申請する需要場所の情報(「申請者名(契約名義)」、「お客さま番号」、「供給地点特定番号」)を入力ください。

- ファイルを印刷後、共同申請者が法人等の場合は法人名が確認できる社印等、個人(個人事業主を含む)の場合は事業用もしくは個人の印鑑にて押印ください。
※電子印鑑は不可。

- 共同申請者名は、法人の場合は法人名、個人(個人事業主を含む)の場合は個人名を記載ください。

- 当社ホームページに掲載されている最新の「サポート対象機器一覧」にて型番・メーカー・製品名をもとに対象設備の設備番号を確認して入力ください。
※詳細は本申請の手引き P.25 「2.9 書類番号1-6. 共同申請書 電気式高効率空調・エアコンプレッサー (3/3)」を参照ください。

2. 交付申請書類の作成

該当する申請者パターン

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

K

L

様式あり

2.9

書類番号1-6. 共同申請書 電気式高効率空調・エアコンプレッサー (2/3)

【作成方法】 ※本様式は共同申請者が作成してください

- ⑦ 共同申請時の同意事項を確認いただき同意する場合は、チェックボックスを選択します。
- ⑧ スキーム分類を選択します。
- ⑨ スキーム概要を入力します。
- ⑩ 本ファイルを印刷し押印欄に共同申請者の押印をします。(押印欄は前頁で説明しています)
- ⑪ 押印済みの本書類をスキャンし、PDF形式にて保存します。
※設備種別ごとに1ファイルを作成してください。
※ファイルサイズは10MB以下としてください。

様式1-6. 共同申請書(電気式高効率空調) 2/2

注意事項

<共同申請時の同意事項>

本サービスの適用にあたり、当社は共同申請者として以下の項目に同意します。

- 1 申請者が共同申請者と結ぶサポート対象設備に関する契約書を、申請者から東京電力エナジーパートナーに証拠として提出すること
- 2 TEPCOカーボンニュートラルサポートのサービス利用規約に記載するすべての内容
- 3 TEPCOカーボンニュートラルサポートの公募要領に記載するすべての内容

上記の事項に同意します。(チェックを入ることで入力)

⑦入力

<スキーム分類>

※公募要領P12-15の例を参考に、申請者・共同申請者間で構築するスキームが当てはまるものを選択してください。当てはまるスキームがない場合は「その他」を選択してください。

スキーム分類
※選択してください

ESCO

⑧選択

<スキーム概要>

※申請者と共同申請者で締結する予定の契約内容についてご記載ください。

※契約形態(リース、ESCO等)、申請者への将来的な所有権の移転可能性がわかるようにご記載ください。

△△社がESCO事業者として、顧客である〇〇社とシェアード・セイビングス契約を締結する予定。契約期間は5年を予定。

△△社が資金調達を行い、対象設備である電気式高効率空調を〇〇社〇〇オフィスへ導入する。△△社が対象設備の所有権を有し、運転・メンテナンス・省エネ効果計測を行う。

〇〇社は省エネ効果に応じたサービス料を△△社へ支払う。

契約期間満了後の対象設備の所有権の所在は、契約期間満了時に△△社・〇〇社間で協議し決定する。

⑨入力

- 共同申請者とのスキームについて該当項目を選択ください。
- 詳細は公募要領 P.12-15 「1.3 サポート対象設備」をご参照ください。

- 利用開始時点での所有者、契約期間、将来的な移転可能性(移転に関する決定事項や協議予定)がわかるように入力ください。

2. 交付申請書類の作成

該当する申請者パターン

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

K

L

様式あり

2.9

書類番号1-6. 共同申請書 電気式高効率空調・エアコンプレッサー (3/3)

【設備番号の確認方法】

- ① 当社ホームページにて、Excelファイル「サポート対象機器一覧」をダウンロードして開きます。
https://www.tepco.co.jp/ep/corporate/savingenergy_c/information/2023.html
- ② 申請する設備の情報に基づき、「#2 製造事業者」、「#3 商品名」でフィルターで絞り込みます。
- ③ 申請する設備に該当する「#1 設備番号」を確認し、「様式1-6_共同申請書」の「設備番号欄」に入力します。
※コピー＆ペーストが可能です。

サポート対象機器一覧

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	設備番号 ※準備中	製造事業者	商品名	区分	室外機型番 セット型番ではなく、 室外機単体の型番	店舗用PACエアコン APF(2015) ※4方向カセット型 室内機の場合	ビル用マルチエアコン APF(2015)	定格冷房 能力(kW)	備考
(例)		〇〇〇株式会社	快風1号	店舗用パッケージエアコン	AA-BB	-	6.4	10.0	

②フィルターで絞り込む

③コピーする

注意事項

- ・ 当該一覧に記載が無い機器についても、上表の条件を満たす場合はサポート対象とします。
- ・ 店舗用パッケージエアコンがAPF(2015)基準値を満たしているか否かは、実際に導入した室内機の種類に依らず、室外機(実際の導入機器) + 4方向カセット型室内機(APF計算用の想定機器)のAPF値から判断します。また、「法令で定められた安全上の基準を満たしている設備であること」も条件とします。
- ・ 詳細は公募要領 P.5「1.3 サポート対象設備」をご参照ください。

- ・ 当社が定めるエネルギー消費効率等の基準を、導入予定設備が満たしているにもかかわらず、設備番号がない場合は、裏表紙に案内のある「サービスセンター」までお問い合わせください。

【チェックリスト】

- 指定様式「様式1-6_共同申請書」を使用しているか。
- すべての項目が入力・選択されているか。
- ファイルを印刷後、共同申請者による押印がされているか。
- 提出するファイルはPDF形式で保存されているか。
※設備種別ごとに1ファイルを作成してください。
※ファイルサイズは10MB以下としてください。

2. 交付申請書類の作成

該当する申請者パターン

A B C **D** E F G H I J K L

様式あり

2.9

書類番号1-6. 共同申請書 太陽光発電設備(1/2)

【作成方法】 ※本様式は共同申請者が作成してください

- ① 当社ホームページからダウンロードしたExcelファイル「様式1-6_共同申請書」を開きます。
- ② 「記入日」を入力します。※「###」と表示されてしまう場合は、年と月、月と日の間にスペースを入れてください。
- ③ 「申請者名(契約名義)」「お客さま番号」「供給地点特定番号」を入力します。
- ④ 「共同申請者名」「担当者名」「住所」「電話番号」「メールアドレス」を入力します。
- ⑤ 共同申請する太陽光発電設備の設置形態を選択します。
- ⑥ 共同申請する太陽光パネルメーカー名をプルダウンから選択します。また、太陽光パネルの枚数、太陽光パネルの出力(KW/枚)を入力します。
※⑦以降は次頁を参照ください。

様式1-6. 共同申請書(太陽光発電設備) 1/2

注意事項

様式1-6 (太陽光発電設備)

東京電力エナジーパートナー株式会社宛

記入日: 2023年 8月 1日

共同申請書(太陽光発電設備)

②入力

TEPCOカーボニュートラルサポートサービス利用規約6の(9)に定める共同申請を行うにあたり、同利用規約6の(10)の規定に基づき、共同申請を下記のとおり申請します。

記

③入力

申請者名(契約名義)	〇〇〇社
お客さま番号	*****
供給地点特定番号	*****

<共同申請者情報>

共同申請者名	△△△社
共同申請者の連絡先	
担当者名	△△ △△
住所	東京都△△区△△-△△
電話番号	***.***.***
メールアドレス	*****@*****

④入力

共同申請者押印欄



⑪押印

<サポート対象設備情報>

※同一需要場所に複数の設置形態の申請がある場合は、本シートをコピーの上、シートを分けてご記入ください。

設置形態	陸屋根設置
------	-------

⑤選択

※入力枠が足りない場合は、本シートをコピーの上、シートを分けてご記入ください。

No.	太陽光パネルメーカー名	太陽光パネルの枚数(枚)	太陽光パネル1枚あたりの出力(kW/枚)	太陽光パネル総出力(kW) ※自動入力
1	〇〇社	18	0.234	4.212
2	△△社	17	0.347	5.899
3				0
4				0
5				0
太陽光パネル出力合計(kW) 小数点第2位を切り上げ ※自動入力				10.2

⑥選択・入力

申請する需要場所の情報(「申請者名(契約名義)」、「お客さま番号」、「供給地点特定番号」)を入力ください。

ファイルを印刷後、共同申請者が法人等の場合は法人名が確認できる社印等、個人(個人事業主を含む)の場合は事業用もしくは個人の印鑑にて押印ください。
※電子印鑑は不可。

共同申請者名は、法人の場合は法人名、個人(個人事業主を含む)の場合は個人名を記載ください。

太陽光発電設備は太陽光パネルメーカー名と太陽光パネル1枚あたりの出力(kW)ごとに改行して入力ください。

2. 交付申請書類の作成

該当する申請者パターン

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

K

L

様式あり

2.9

書類番号1-6. 共同申請書 太陽光発電設備 (2/2)

【作成方法】 ※本様式は共同申請者が作成してください

- ⑦ 共同申請する設備の「PCSメーカー名」「PCSの台数(台)」「PCS1台あたりの出力(kW/台)」を入力します。
- ⑧ 共同申請時の同意事項を確認いただき同意する場合は、チェックボックスを選択します。
- ⑨ スキーム分類を選択します。
- ⑩ スキーム概要を入力します。
- ⑪ 本ファイルを印刷し押印欄に共同申請者の押印をします。(押印欄は前頁で説明しています)
- ⑫ 押印済みの本書類をスキャンし、PDF形式にて保存します。
※設備種別ごとに1ファイルを作成してください。
※ファイルサイズは10MB以下としてください。

様式1-6. 共同申請書(太陽光発電設備) 2/2

No.	PCSメーカー名	PCSの台数(台)	PCS1台あたりの出力(kW/台)	PCS総出力(kW) ※自動入力
1	■■社	1	20	20
2	■■社	1	50	50
3				0
4				0
5				0
PCS出力合計(kW) ※自動入力				0

<共同申請時の同意事項>

本サービスの運用にあたり、当社は共同申請者として以下の項目に同意します。

- 1 申請者が共同申請者と結ぶサポート対象設備に関する契約書を、申請者から東京電力エナジーパートナーに証拠として提出すること
- 2 TEPCOカーボンニュートラルサポートのサービス利用規約に記載するすべての内容
- 3 TEPCOカーボンニュートラルサポートの公募要領に記載するすべての内容

上記の事項に同意します。(チェックを入れてください) **⑧ 入力**

<スキーム分類>

※公募要領P.12-15の例を参考に、申請者・共同申請者間で構築するスキームが当てはまるものを選択してください。

※当てはまるスキームがない場合は「その他」を選択してください。

スキーム分類

オフサイトPPA

⑨ 選択

<スキーム概要>

※申請者と共同申請者で締結する予定の契約内容についてご記載ください。

※契約形態(リース、ESCO等)、申請者への将来的な所有権の移転可能性がわかるようにご記載ください。

△△社がPPA事業者として、顧客である〇〇社と電力販売契約を締結し、〇〇社〇〇工場へ電力供給を行う予定。契約期間は15年を予定。

△△社が自社保有の太陽光発電設備(対象設備)を〇〇社〇〇工場の敷地外へ設置し、当該設備の運用・メンテナンスを行う。

契約期間満了後の対象設備の所有権の所在は、契約期間満了時に△△社・〇〇社間で協議/決定する。

⑩ 入力

注意事項

- PCSはPCSメーカー名とPCSの台数(台)とPCS1台あたりの出力(kW/台)ごとに改行して入力ください。

- 共同申請者とのスキームについて該当項目を選択ください。
- 詳細は公募要領 P.5-8「1.3 サポート対象設備」をご参照ください。

- 利用開始時点での所有者、契約期間、将来的な移転可能性(移転に関する決定事項や協議予定)がわかるように入力ください。

【チェックリスト】

- 指定様式「様式1-6_共同申請書」を使用しているか。
- すべての項目が入力・選択されているか。
- ファイルを印刷後、共同申請者による押印がされているか。
- 提出するファイルはPDF形式で保存されているか。
※設備種別ごとに1ファイルを作成してください。
※ファイルサイズは10MB以下としてください。

2. 交付申請書類の作成

該当する申請者パターン

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

K

L

様式あり

2.10 書類番号1-7. 手続代行依頼書

【作成方法】 ※手続代行依頼書は申請者が作成してください

- ① 当社ホームページからダウンロードしたExcelファイル「様式1-7_手続代行依頼書」を開きます。
- ② 「記入日」を入力します。※「###」と表示されてしまう場合は、年と月、月と日の間にスペースを入れてください。
- ③ <依頼先(手続代行者)情報> 欄の「手続代行者名」「住所」「電話番号」を入力します。
- ④ <申請者情報> 欄の「申請者名(契約名義)」「住所」「電話番号」を入力します。
- ⑤ 申請者の同意事項を確認いただき同意する場合は、チェックボックスを選択します。
- ⑥ 本ファイルを印刷し、申請者の押印をします。
- ⑦ 押印済みの本書類をスキャンし、PDF形式にてファイルを作成します。
※1ファイルとしてください。
※ファイルサイズは10MBとしてください。

様式1-7. 手続代行依頼書

様式1-7

記入日: 2023年 8月 1日

手続代行依頼書

②入力

当社は、下記の者にTEPCOカーボンニュートラルサポートにおける申請手続代行を依頼します。

記

<依頼先(手続代行者)情報>

手続代行者名*1	△△△社
住所	東京都△△区△-△-△
電話番号	**_****_****

③入力

*1: 法人の場合は法人名、個人(個人事業主を含む)の場合は個人名をご記入ください。

<申請者情報>

申請者名(契約名義)	○○○社
住所	神奈川県○○市○-○-○
電話番号	**_****_****

④入力

<申請者の同意事項>

手続代行にあたり、当社は以下の内容に同意します。
・当社はTEPCOカーボンニュートラルサポートサービス利用規約、申請システム利用規約、公募要領、法令、その他東京電力エナジーパートナー株式会社からの指示等に従うことについて、同意のうえ手続代行を依頼します。

上記の事項に同意します。(チェックを入れてください)

⑤入力

<申請者押印欄>

押印欄	△ △ △ 社
-----	------------------

⑥押印

以上

注意事項

・ アカウント作成時に入力した申請者の情報を入力ください。

・ ファイルを印刷後、申請者が法人等の場合は法人名の確認できる社印等、個人(個人事業主を含む)の場合は事業用もしくは個人の印鑑にて押印ください。
※電子印鑑は不可。

【チェックリスト】

- 指定様式「様式1-7_手続代行依頼書」を使用しているか。
- すべての項目が入力・選択されているか。
- ファイルを印刷後、申請者による押印がされているか。
- 提出するファイルはPDF形式で保存されているか。
※1ファイルとしてください。
※ファイルサイズは10MBとしてください。

付録

付録. 用語・略語集

用語・略語	概要
定格冷房能力	JIS規格に基づいた温度条件で機器を連続して運転した場合にその機器が安定して出すことの出来る冷房の能力
APF (2015)基準値 (Annual Performance Factor)	エアコンの省エネ性能を表す数値。この数値が大きいほど省エネ性能が高い
店舗用パッケージエアコン	業務用エアコンかつ室外機から室内機へ給電されるエアコンのうち、ルームエアコンおよび設備用パッケージエアコンを除いたもの
ビル用マルチエアコン	業務用エアコンのうち、室内機/室外機が別の電源から給電されているもの
エアコンプレッサー	空気を圧縮し、高い圧力で吐出する装置
インバーター	電気の交流と直流を変換する制御装置 ※電子的にエアコンプレッサー(圧縮機)の回転数を制御することで省エネ性を向上
太陽光発電設備	太陽光パネル、架台、パワーコンディショナ、その他太陽光発電に必要な設備
太陽光パネル	太陽光エネルギーを直接電気エネルギー(直流)に変換するパネル
架台	太陽光パネルを取り付けるための架台
パワーコンディショナ (PCS)	発電した直流電力を交流電力に変換する装置 ※太陽光発電設備の発電出力の制御等を行う
PPAモデル	PPA事業者が太陽光発電設備を設置し、その発電した電気をPPA契約者が購入するモデル
オフサイトPPAモデル (Power Purchase Agreement)	PPAモデルのうち、PPA契約者が実際に電気を使用する場所と、太陽光発電設備を設置する場所が異なるモデル
FIT (Feed-in Tariff)	再生可能エネルギーで発電した電気を、電力会社が一定価格で一定期間買い取る、国の制度
FIP (Feed-in Premium)	再生可能エネルギー発電事業者が発電した電気を、卸電力取引市場で売電した場合に、基準価格と市場価格の差額をプレミアム額として交付する国の制度
使用前自己確認結果届出書	電気事業法第51条の2に基づき、設置者は太陽電池発電所及び発電設備の使用開始前に、使用前自己確認を実施し、その結果を主務大臣(電気工作物を管轄する産業保安監督部長)に届出する際に必要な書類
ESCO (Energy Service Company)	お客さまが目標とする省エネルギー課題に対して包括的なサービスを提供し、実現した省エネルギー効果(導入メリット)の一部を報酬として受け取る事業
「ビジネスTEPCO」	月々の電気料金や使用量のグラフ比較などを表示できる、法人・事業者さま向けの無料Webサービス

申請に関するお問い合わせ・相談・連絡窓口

【TEPCOカーボンニュートラルサポートサービスセンター】

Tel : 0120-094-363

※受付時間：9時00分～17時00分（土日、祝日、年末年始を除く）

【TEPCOカーボンニュートラルサポート ホームページ】

https://www.tepco.co.jp/ep/corporate/savingenergy_c/information/2023.html